

令和5年度 射水市男女共同参画審議会	
日 時	令和6年2月7日(水) 午前10時から午前11時15分まで
場 所	射水市役所 301会議室
出席者	委員：小島委員、田中委員、辻井委員【会長】、松浦委員、松尾委員、向田委員、山崎(京)委員【副会長】、山崎(良)委員、山本委員、吉河委員、米田委員(50音順) 事務局：市民生活部長、市民生活部次長、市民活躍・文化課長、市民活躍・文化課長補佐兼市民活躍推進係長、同係主任
欠席者	浅村委員、櫻田委員、堀委員(50音順)
会議形態	公開
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 委嘱状交付 4 委員及び職員の紹介 5 議事 (1) 正副議長の選任について (2) 令和4年度男女共同参画の推進に関する年次報告について (3) 令和5年度事業について 6 その他 7 閉会
内 容	(1) 令和4年度男女共同参画の推進に関する年次報告について <u>主な質疑・意見</u>  委員：会計年度任用職員の男女比や勤続年数が分かる資料はあるか。 市：会計年度任用職員の男女比や勤続年数においては、担当課においても資料を持ち合わせていない。一般事務や保育士など様々な職種があり、それぞれ職種によって男女比は違っており、保育士等は女性の割合が多い状況である。賃金体系については、職種ごとに定められており、職種ごとの違いはあるが、男女間での差はない。 委員：「ファミリーサポートセンター事業」について、どのような依頼が多いのか、有償かどうか教えてほしい。 市：ファミリーサポート事業は射水市社会福祉協議会に委託している事業であり、未就学児から小学校低学年までは放課後の預かりや保育園等への送迎の依頼が多く、小学校中学年以降は習い事の送迎の依頼が多いとのことである。また有償で一時間単位での支払いである。 委員：「母子・父子自立支援員の配置」について、平成30年度から支援員1名を増員したとあるが、増員した理由を知りたい。また、父子家庭の相談件数は増加傾向にあるが、父子家庭の数が増えているから相談件数も増加傾向にあるのか、事業の周知等のおかげで増加傾向にあるのか知りたい。 市：担当課に確認し、後日改めてお知らせする。 → <u>相談件数の増加の他に、相談内容の複雑化や1件の相談に対しより多くの時間を要するようになったことが考えられる。また、父</u>

子家庭の相談増に関しては、男性（父親）も相談しやすい環境や雰囲気になったことも一因と考える。

委員：「訪問指導の推進」で訪問指導を行わなかったために、要指導者人数が大きく減っているとあるが、今後訪問指導を再開する予定はあるか。

市：担当課に確認し、後日改めてお知らせする。

→令和5年度に関しては、訪問指導は再開しているが、事前に電話をして訪問の承諾が得られた方のみ訪問している。また、要指導者には健康教室や健康相談の案内を行っており、参加がなかった方を対象に訪問指導を行っている。

委員：「行政委員会の女性委員数」について、監査委員や固定資産評価審査委員会は長年女性員がいないが、どのように依頼をしているか知りたい。

市：委員の選定に関しては性別に関係なく、それぞれの部局でその分野に対して見識や専門性をお持ちの方に依頼をしている。

(2) 令和5年度事業について

主な質疑・意見

委員：今後、射水市において男女共同参画白書のような書類を作成する予定はあるか。もし、作成する予定があれば、男女平等に繋がるように、ジェンダーギャップ指数も取り入れてほしい。

市：現在のところ男女共同参画白書を作成する計画はないが、貴重なご意見として承りたい。